

小学校 理科班II

科学的な思考力を高める場の工夫 —ノート指導、意見交換、表現する場を通して—

安中市立安中小学校 清水雅之 教諭
川場村立川場小学校 小幡 操 教諭
館林市立第六小学校 古澤 淳 教諭

学校：安中市立安中小学校 3年
単元：日なたと日かげをくらべよう
研修：児童が主体的に取り組むための学習の工夫

- 自分の考えをワークシートに文章と図を使って書かせ、それを基に発表させた。
- 児童の書いたワークシートへのコメントやチェックは、児童の自信につながり、発表への意欲、自信につながった。
- マグネット製のネームプレートの使用で、発言者の意見を尊重させた。
- 子どもたちの自由な発想を生かした太陽による影の実験をおこなった。
- OHCやプロジェクターの利用で、結果や考えが明確に伝わり、友達の考えに主体的にかかわろう



学校：川場村立川場小学校 3年
単元：あかりをつけよう
研修：科学的な思考力を高めるために見えないもの(電気)をイメージ化する表現の工夫

- 思考力の向上を図るために、電気という概念をイメージ化する方法をとり、絵や文で表現した。
- 正解が一つに限定されないため、児童それぞれが自信をもって発表した。
- 意見交換の場については、発表者の考えを、言葉だけでなく映像と一緒に周囲に伝えることができるよう、OHPやプロジェクターを活用した。さらに、自分の意見と友達の意見を比較することを意識付けるための発表のルールも徹底していた。



学校：館林市立第六小学校 6年
単元：水溶液の性質とはたらき
研修：科学的な思考力を高めるために、ノート指導や意見交換の場を取り入れて

- ノート指導では、問題解決的な過程が分かりやすいように年度当初よりインデックスを付け、書き方の指導が徹底しており、児童が学んだことを振り返りやすいように工夫した。さらに、授業の最後に理解度・満足度を簡単にチェックできる「理解度マーク(ニコニコマーク)」を考案し、満足度や理解の変容を読み取っている。
- 思考力を高めるために意見交換の場を設定し、個人で考える時間、その後班で考える時間を設定し、班のまとめを大きな紙に書いて黒板に貼り、全員で考え、まとめていくなどの工夫をした。

